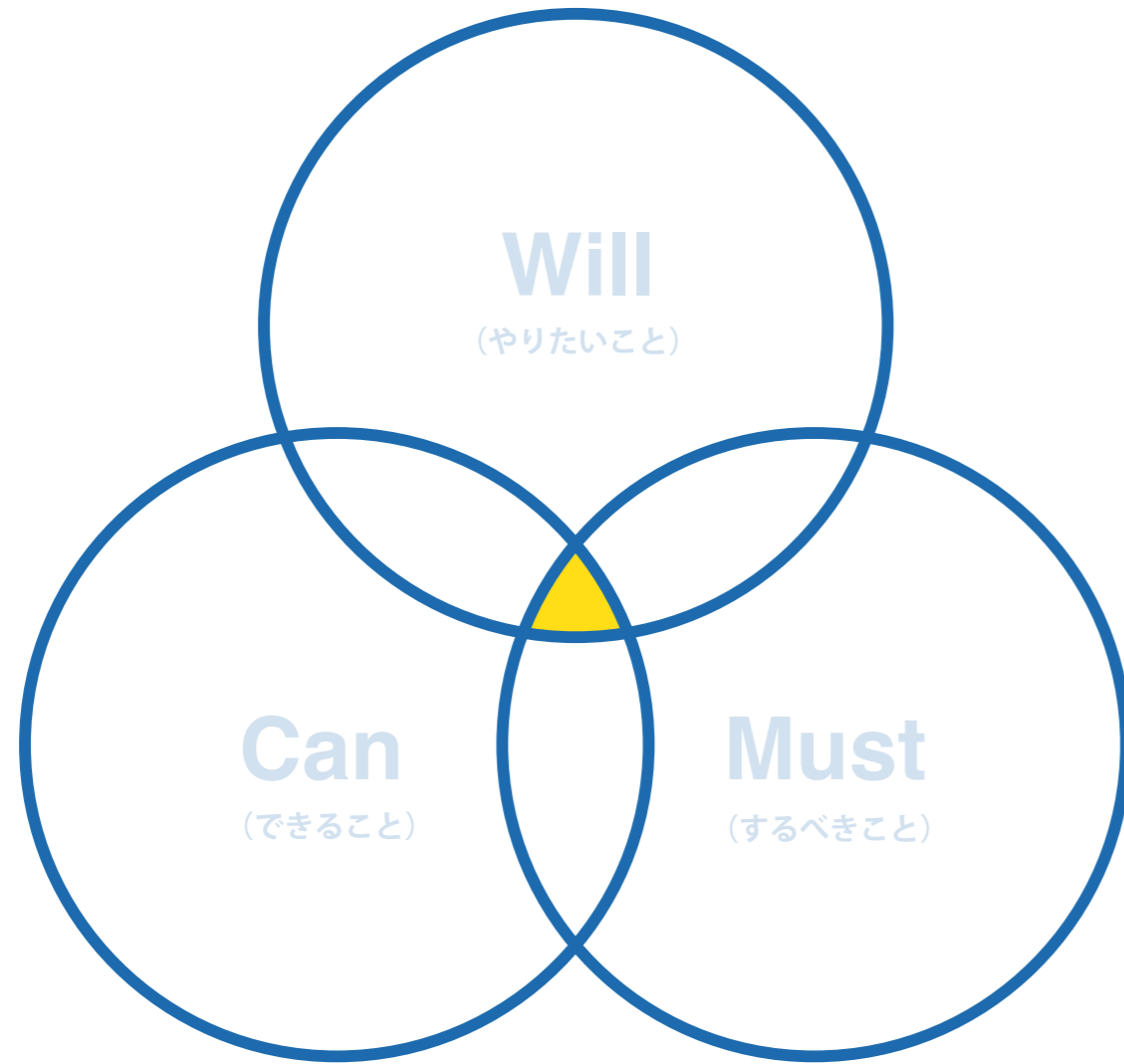


Will Can Must (会社用)



ベストパフォーマンスを紡ぎ出す。(重なり部分)

Will (やりたいこと)

やりたいことや、今後望むあり方や場所を挙げていきます。
自分の努力・熱量・時間をどこに投資するかがキーになります。

Can (できること)

自分だからできることを挙げていきます。必ず自分特有の強みがあるはず。
今の自分自身の原点や、得意な技術でも構いません。

Must (すべきこと)

周囲から求められていることを挙げていきます。
それは、使命、ニーズ、責任、義務などポジティブもネガティブも全て該当します。



自社とパズルのピースが合うのは誰か？

- ・ 相関性ある理想の人物像に求める要素を明文化
- ・ 母数や存在エリア的に成立するか確認
 - 成立する場合：採用情報に落とし込み、その文脈で情報展開。
 - 成立しない場合：自社の方向性が確率されていれば、育成プログラムを強化。採用市場を再確認し、落とし所を調整。